学校番号	3003

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新編 文学国語」　（大修館書店）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生涯に渡る社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、第１学年で学習した「言語文化」及び第２学年で学習した「文学国語」をさらに発展させ、我が国の言語文化に対する理解を深めることを目標にしています。

文学は人々の心の機微を描くものであり、我々の文化を築く上で重要な役割を果たすものです。豊かな感性や情緒を備え、幅広い知識や教養をもち、思考力・判断力・表現力等を身に付けるためには、文学作品などの文学的文章を通した様々な学習が必要不可欠です。「文学国語」では特に、文化としての言語、多様な言語芸術や芸能などの価値に重点を置き、理解したり尊重したりすることにとどまることなく、自らが継承・発展させていく担い手としての自覚をもつことをめざしています。語彙を豊かにすることや、文語のきまりを理解するために定期的に小テストを行います。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	心を見つめる ［教材］ 飛ぶことを知っている塊 （梨木香歩）	a：本文中の主な常用漢字を正しく読み、書くことができる。また、本文中の語句や慣用句の意味を正しく理解している。 b[読]：本文の構成と展開を的確に捉え、筆者の考えを正確に読み取っている。また、タイトルや本文における「飛ぶことを知っている塊」の意味について正確に理解し、考えを深めている。 c：筆者の考えを理解したうえで、自分の体験や生き方と関連づけながら「飛ぶこと」について考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返り活動
	小説を味わう ［教材］ 離さない（川上弘美）	a：擬音語、擬態語、比喩表現の使われ方、かぎ括弧の使い方など様々な表現技法の効果を理解しながら作品を読んでいる。また、作者独特の言語感覚に注意しながら、その文体、語りの効果を的確に解釈している。 b[読]：作品の設定、構成、展開を正しくとらえながら、人物の心情の推移や心理の動き、解釈の多様性について深く考察している。また、「人魚」に関わってからの「エノモトさん」と「わたし」の変化について的確に読み取り、「人魚」とは何だったのかを考察し、象徴的意味を的確に捉えている。 c：文体の特徴や表現に注目しながら本文を読み味わい、自分の身近な生活と関連付けながら、作品の主題について考察を深め、具体的に言語化しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返り活動
	文化を感じる ［教材］ 共感と驚嘆（穂村弘）	a：人を感動させる短歌には、共感と驚異の要素が必要であることを理解している。 b[読]：本文中にある俵万智と石川啄木の短歌を比較し、短歌自体の読みを深めるとともに、筆者が考える「短歌が人を感動させるための方法」について理解を深めている。 c：筆者の分析の観点を踏まえ、短歌に親しみ、読み味わおうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返り活動
	短歌・俳句に親しむ ［教材］ 短歌・俳句 十七音のパズル　俳句を作ろう	a：短歌、俳句の形式や表現技法を正しく理解している。また、俳句の二大構成方法と季語の働きを理解し、それらを名句の観賞や作句に活かしている。 b[書]：適切な季語を配して情景を詩的に表現したり、字配りなどにも工夫や推敲をしたりして作句している。 c：さまざまなできごとや心情、情景を俳句の形式で印象的に表現することに興味を持ち、進んで創作に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート 発表 ノート	ワークシート 発表 振り返り活動

二学期	古典の世界(四) ［教材］ 桐壺(源氏物語) 若紫(源氏物語)	a:古典の世界に親しむために、文語のきまりや古典特有の表現、敬語表現について正しく理解している。 b[読]:物語の成り立ちや世界観を踏まえ、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:作品に興味を持ち、登場人物の心情を積極的に読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返り活動
	名作を読む(二) ［教材］ こころ(夏目漱石)	a:心情の機微を表す語句の意味や情景描写の表現効果について理解している。また、作品の文学史的意義を理解している。 b[読]:K に対する「私」の気持ちの推移を、場面展開に沿って理解し、「私」とＫとの関係性の変化を押さえるとともに、場面ごとの「私」の言動の理由を考察している。また、作品のテーマや感想などについて話し合い、自分と他者の意見を比較し多面的に捉えようとしている。 c:名作を読むことで近代人の思想・文化や言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返り活動
三学期	古典の世界(五) ［教材］ 四面楚歌(史記)	a:漢文を正確に訓読し、「四面楚歌」「抜山蓋世」の意味を理解している。また、『史記』と漢楚の興亡の概要について理解している。 b[読]:項王の置かれた状況と心情を、本文の背景、具体的な描写や漢詩を踏まえて正確に読み取り、項王が涙を流した理由について考察している。 c:漢文の表現に興味を持ち、項王が漢詩に込めた心情を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返り活動
	文学を生み出す ［教材］ 私たちの黄色(角田光代) タイムリミット(朝井リョウ) 書斎(眉村卓) 物語を紡ぐ①ショートショートを書こう	a:さまざまなパターンで書かれた短い小説を読むことを通して、ショートショートとは何かを理解している。また、読み手に分かりやすく伝わるような文章の構成や展開、効果的な表現技法について理解している。 b[書]:ショートショートを読んでその魅力を感じ取り、自分自身の想像力を働かせてショートショートを書いている。また、それぞれの作品を共有し、相互評価することを通して、自分が書いた作品を捉え直し、推敲している。 c:作品を創作することに興味をもち、構成・展開や表現を工夫しながら書くことに取り組んでいる。また、読み手からの助言を踏まえて、自分の伝えたいことがより相手に伝わるように書こうと努力している。	ワークシート	ワークシート 発表 ノート	ワークシート 発表 振り返り活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　15　)時間

・読むこと　…　(　50　)時間